

食育出前授業【12月17日(木)・1月13日(水)】

コロナ禍の中、感染予防対策をしっかりと行いながら、食育出前授業を実施しました。

○12月17日(木)には 近藤 恒夫 様を講師にお迎えし、4年生「味覚の授業」

○1月13日(水)には 埋橋 眞弓 様を講師にお迎えし、3年生「おやつ選び方」

講師お二人とも、何年にもわたって本校児童に特別授業を行ってくださっています。



京都で修行された近藤様から4年生は出汁について学びました。

北海道産の6種類の昆布には、それぞれ特色があることも伺いました。

昆布と鰹節を使った出汁を試食し、子どもたちはその風味を味わいました。

そして、淡口醤油を加えてお吸い物を作っていただきました。

具材に、正美さんの畑で穫れた小松菜を使いました。皆口を揃えて「おいしかった」と感想を話しました。



食生活アドバイザーの埋橋様から3年生はいつも食べているおやつについて学びました。



袋や箱にお菓子の成分が載っていることを初めて知る子たちもいました。

普段何気なく食べているお菓子には様々な

成分が含まれていることを知り、自分の体の成長に合わせたおやつを選び方を教えていただきました。貴重な時間となりました。



書初め【1月7日(木)・8日(金)】

展示【1月12日(月)～28日(木)】

1、2年生は教室で、課題の文字と新年の自分の決意を書きました。3～6年生は、体育館で課題文字を毛筆で書きあげました。

体育館では箏曲が流され、厳かな気持ちで全員姿勢を正し、堂々とした字を書きあげました。

書きあがった作品は、それぞれの教室前廊下に展示され、学年や学級ごとに鑑賞していただきました。※書初めの様子は、ホームページにアップしています。どうぞご覧ください。

